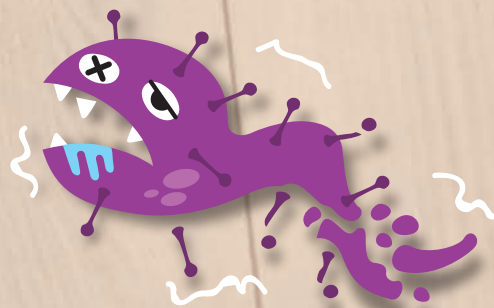
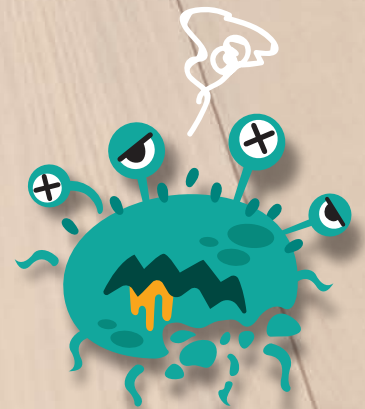
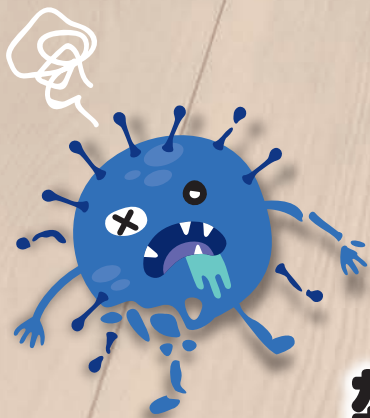




バイオメディカル
サイエンス研究会
瀬島理事長コメント



ウイルス・ 雑菌対策には、 床でした。

空気中を漂うウイルスや菌対策に、なぜ部屋の加湿が大切か？その理由のひとつに、それらの物質を床に落とす効果があるのだろう。だから小さなお子さんやお年寄りのいるご家庭では、床掃除も重要なんですね。でも毎日念入りにするのは、けっこう大変。そこで ikuta が開発したのは、最先端の光触媒技術により、太陽や照明の光が当たるだけでウイルスや雑菌などの物質を除去するフローリング。つまり、何気なく暮らしているだけで空気がクリーンになるんです。保育園などでも導入されはじめていて、効果は半永久的。“空気を洗う健康フローリング”で、床からウイルス対策はじめませんか。



テレビ東京の
ワールドビジネスサテライト
で取り上げられました！



YouTube にて
CM 公開中！

WEB サイトにて、
実証データ掲載中>>>
<http://ikuta.co.jp/>



実証!

“空気を洗う健康フローリング”

エアー・ウォッシュ・フローリング

製品性能データ

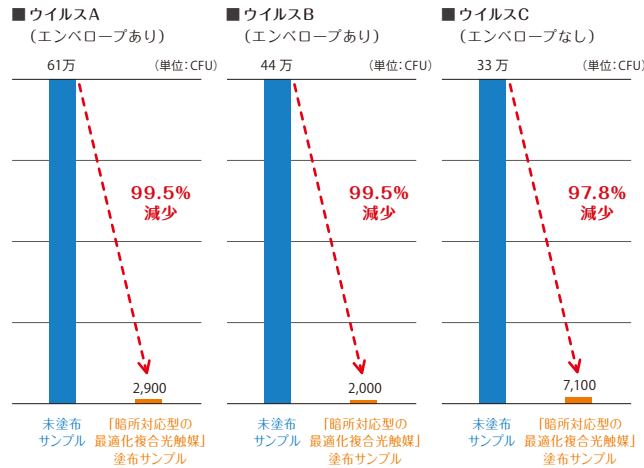
※表示のデータは実測値であり、性能保証のものではありません。※本製品は病気の治療や予防を目的とする医療機器ではありません。

抗ウイルス効果

試験実施施設：特定非営利法人バイオメディカルサイエンス研究会
試験方法：ISO18184準拠 (JISL1922・JISR1702準拠)

「暗所対応型の最適化複合光触媒」塗布サンプルと未塗布サンプルにウイルスを塗布し、ガラス密着法にて紫外線放射強度0.1mW/cm²の条件下、8時間後のウイルスの残存数を確認。

※0.1mW/cm²は昼間の室内(太陽光が入る窓から1.5m程度内側まで)、朝または夕方の窓際で得られる程度の紫外線放射強度。



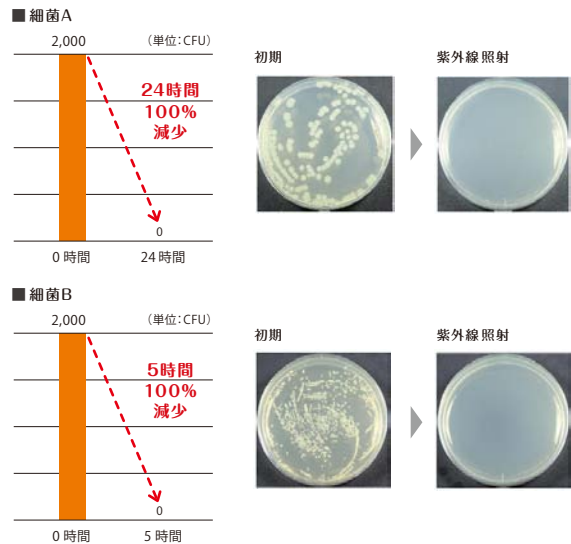
【暗所効果】

暗所では、「暗所対応型の最適化複合光触媒」塗布サンプルは未塗布サンプルに比べ、ウイルスBが92.6%減少、ウイルスCが98.9%減少した。

抗菌効果

試験方法：JIS R 1752準拠

「暗所対応型の最適化複合光触媒」塗布サンプルに菌を塗布し、2,000lxの蛍光灯を照射した場合と暗所での菌の残存数を確認。

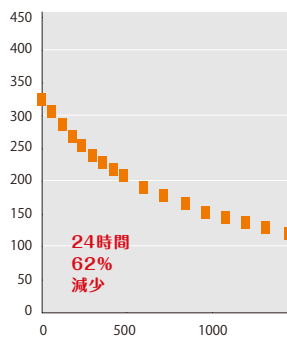


【暗所効果】

暗所では、細菌Aは24時間後に99.9%減少、細菌Bは5時間後に80.4%減少した。

VOC低減効果

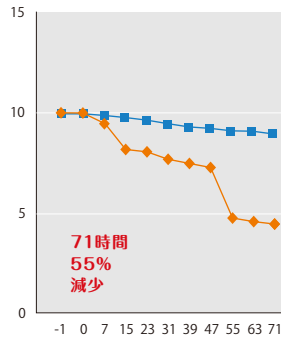
■アセトアルデヒドガス (320ppm)



【試験方法】九州工業大学大学院 工学研究院 物質工学研究室実験室分析法

【試験条件】試験対象標準ガス：アセトアルデヒドガス 初発濃度：320ppm 光源：キセノンランプ 100 mW/cm² L-42フィルター(420nm)以上の光：可視光を照射

■アセトアルデヒドガス (10ppm)



【試験方法】ガスバック法準拠

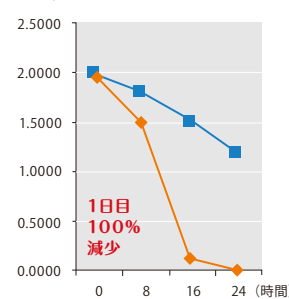
【試験条件】試験対象標準ガス：アセトアルデヒドガス 初発濃度：10ppm 光源：直管形LEDランプ 14W 照度：1,000Lx

◆ 「暗所対応型の最適化複合光触媒」塗布サンプル

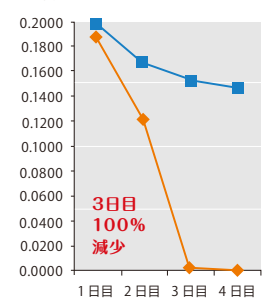
■ 未塗布サンプル

消臭効果

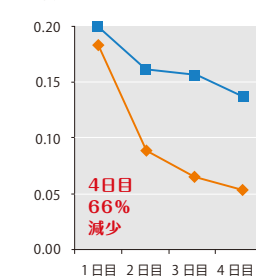
■アンモニア (尿のにおい)



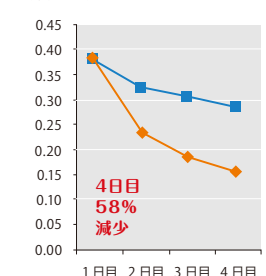
■トリメチルアミン (腐敗した魚のにおい)



■メチルメルカプタン (腐敗した玉ねぎのにおい)



■硫化水素 (腐敗した卵のにおい)



【試験方法】ガスバック法準拠

【試験条件】光源：直管形LEDランプ14W、照度：1,000Lx

◆ 「暗所対応型の最適化複合光触媒」塗布サンプル

■ 未塗布サンプル